



豊川観光の醍醐味 門前散策コース

日本三大稲荷のひとつとして有名な豊川稲荷をはじめ、周辺には国の重要文化財に指定された歴史的文化財が点在しています。荘厳な神社仏閣を訪ね歴史を感じつつ稲荷門前の賑わいを味わえるコースです。

周遊距離 約4km
周遊消費カロリー 217kcal
おにぎり1個あたり 160kcal



●桜ヶ丘ミュージアム
絵画や美術品の展示会やミニコンサートなど、様々な催しが行われる美術博物館です。郷土資料展示室では、郷土の歴史資料がわかりやすく系統的に展示されており、地元を再発見できます。市民ギャラリー、実習室、茶室などもあります。
◎9:00～17:00 ㊦月曜日・年末年始
㊦無料(展覧会など一部有料)
☎0533-85-3775 ㊦有り

●観光案内所
豊川稲荷・門前の最新情報を取得できます。また、観光パンフレットなどを取り揃えておりますので、お気軽にお立ち寄りください。
◎9:00～13:15
14:00～16:00
㊦無休(臨時休業有り)
㊦無料
☎0533-89-2411

㊦=JNTO認定 外国人観光案内所
㊦=公園
㊦=Toyokawa city Wi-Fi



1 豊川稲荷



●豊川稲荷
正式名は豊川閻魔斎寺で、室町時代(1441年)に東海義禪師によって開創されました。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康などの武人、文人たちの信仰を集め、江戸時代になると庶民の間で商売繁盛、家内安全の神として、全国的に信仰が広まりました。三万坪を超える広い境内には、総擲造りの本殿や、奥の院、霊孤塚などを擁し、年間数百万人の参拝客が訪れます。

●年間行事
1月1日～15日までの「初詣」に始まり、5月4日・5日の春季大祭(豊年祈願祭)、8月7日・8日の「みたま祭り」(盆踊り)、11月第3土・日曜日の秋季大祭(鎮座祭)の他、毎月22日の「月例祭」(御縁日)などの行事が行われ、多くの方が訪れます。



2 豊川稲荷門前

●いなり楽市
豊川稲荷表参道を中心として定期的に行われているイベントです。豊川稲荷界隈の商店街が昭和の古き良き時代の面影を残しているため、ちょっとレトロな異空間をコンセプトにストリートパフォーマンスやフリーマーケットなどが催され、多くの方でにぎわいます。

●豊川稲荷門前
JR豊川駅から豊川稲荷までのエリアには、昔なつかしい雰囲気を通りがかかっていますが、特に豊川稲荷の総門前の通りは、豊川土産の王道ともいえる物に出会えます。豊川いなり寿司のテイクアウトはもちろんのこと、各店舗の個性豊かな豊川いなり寿司の食べ歩き、熊手などを販売するお土産物屋が軒を連ね、いなり楽市や年始には大勢の人が繰り出し、にぎわいます。



3 薬師如来堂

●薬師如来堂
「お薬師さん」と呼ばれ親しまれている薬師瑠璃光如来薬師堂。母の死を嘆く娘に行基が仏像を刻んであげ、それに感謝した娘が寺を建立したといわれています。



4 豊川進雄神社

●豊川進雄神社
三河地方は打ち上げ花火発祥の地と言われ、手筒をはじめとする個性的な花火が多いのですが、進雄神社の夏祭りで登場する「綱火」は特に珍しい花火で、愛知県の無形民俗文化財にも指定されています。



5 三明寺



●三明寺
大宝年間の創建といわれ、「豊川弁財天」の名で親しまれています。室町時代(1531年)に建てられた三重塔は、一層・二層が和様、三層が禅宗様という珍しい構造で、国の重要文化財に指定されています。